

## 5 認知症・精神障害のある人

認知症や各種の精神障害では、外部の状況を把握して適応する能力が損なわれている。そのため、避難所での集団行動には困難が伴う。

- 集団行動に適応できていない人がいないか、観察し、周囲に尋ねる。
- 認知症や精神障害がある方には、本人や家族に協力したいと申し出る。
- 了解が得られたら、どんな症状が問題なのかを周囲に聞いたり、アセスメントしたりする。
- 内服薬などを持参しているか確認する（頓服を含む）。
- 周囲とのかかわりに問題があるケースでは、個室にする、周囲の人に理解を求める、別の避難場所を考慮する、などの対応をとる。

### 心得 Do! すべし

集団行動になじめない人などは、各種の精神疾患を持っていることがあるが、あまり他人には言えない場合が多い。看護師であるということで心を開いてもらい、解決につなげる。

このような状態の人やその家族は、大規模な避難所ではなく、損壊した自宅や小規模避難所で孤立していることも多い。存在を把握したら、援助物資をおすそ分けする。